五、殊に昨日は私に對して曰く往来取引を調査して後務局に申告するとの言葉であったが君は私がその取引をいんぺいしてゐるから報告をとらせずと如何とのお脅迫であらうし言葉へありません御面目さい既に文掛と共に金員に報課せられてゐるものを迷惑はみ出る面目より考りませ以上のことでこの上また深山あるか書きつくせぬ作今の事言で御申したまたまた申したい事がある、君の命令に対して一ヶ月文掛及料は四万五千圓とか三万余ある様たがアルカロイト以下其の他の全収得は行程ありますまいか思ふに君は内密にしあるまいか確かに実際の収得高は三万圓もありますまい それでなんの見込みがありますか政府文掛のお来ぬことは当然でせう 君は数年間の不足を何を以て補償しようとしたか 又京ビル二十万圓何を以てこしらへた金ですか皆人を騙かせた金ではありませんか人を騙かせて社員を養ふ事が事業ですか 私には君の人格が然かわりません 重役諸氏も多年君の訓練により多小此の道は巧者である様に思ふが皆衰へ私としてみる

六、近来重役一同大に其の非を悔めつゝ大に経営せんと整理をあせってゐる君は勢理せず行爲まるで独行をまねて居るが君は必ずへに言はぬ何百かの金圓があるとしまふ、

解は皆自己本位である 私はその結果を豫知して居ります 長い君、君は多年自己本位ひとりを考えるのみは会社の利益を顧みず多年の給料も文掛はすべて独て將来に毎月三千余を以てその報酬として將来を得た年立を横領して詳獄した事計係のあったことを御記憶でありませうか如斯に実業であるまいか万事が此の通りの命の悪い血の出る様な金を独て將来に送って何のためにしますまいか如斯却布邦家の損失です その他此の類の事如金員に費し投ゲ捨てた金は一千万余にも上ると聞きました事実を微しる事はあります

七、大阪三崎毎日の株式買入其後東京株式取引所止京ビルにも千万圓はありませう 金員を費やしたる人を含する右の経営方法は千遍一律である、只一つアルカロイト製造は君の貢献でせう

二、萬事がこの始末である以上京ビル経営の如きは会社を今日の危地に陥れたもので終に

敗亡する今日の場合迄に到りました、私はかくあらもがと二回の建議を上申してあります 私程君に親切に通言した者はありますまい、又前項の斯々も忠告しました

三、最後に申上ます 君が在多年でなく限り京ビルが繁盛の道に出ますかたら 〇〇すると言ふことは 君が忘れあるまい 実行が出来ますか又も出たら自ですか

以上四点にあら千余言を申上ゲたもので私は名誉其の責任を持ちます 恐らく此の手紙が最後でせう 私は決心して書きました 道言御免下さい

以上